

2027年3月期　第2四半期　決算説明資料



ウチヤマホールディングス
UCHIYAMA HOLDINGS

東証スタンダード市場
証券コード　6059

❶ 2027年3月期 第2四半期の実績 P 2～
❷ 2027年3月期 の予想 P12～
【参考資料】 P16～

❶　2027年3月期　第2四半期の実績

1. 2027年3月期　第2四半期 連結決算概要

	2026/3 2Q実績		2027/3 2Q実績		前年対比増減(％)	(参考)2Q予想対比	
	金額	百分比(％)	金額	百分比(％)		増減金額	増減(％)
売 上 高(百万円)	14,837	100.0	15,105	100.0	+1.8	+501	+3.4
営業利益(百万円)	473	3.2	275	1.8	△41.8	+240	+677.9
経常利益(百万円)	655	4.4	632	4.2	△3.5	+449	+245.2
親会社株主に帰属する中間純利益(百万円)	406	2.7	1,142	7.6	+181.1	+1,309	-
1株当たり中間純利益(円)	20.96	-	58.86	-	-	-	-
1株当たり配当金(円)	5	-	5	-	-	-	-
施設・店舗数							
介護施設(カ所)	118	-	123	-	+5	-	±0
カラオケ店舗(店舗)	67	-	62	-	△5	-	±0
飲食店舗(店舗)	9	-	8	-	△1	-	±0

- カラオケ事業の店舗数は減少したものの、介護施設の入居率上昇及びカラオケ事業の既存店の業績が上昇したことにより増収となる。
- 当期における介護事業の実績として、「介護分野の賃上げ・職場環境改善等事業および障害福祉従事者処遇改善緊急支援事業」による補助金236百万円を受領(営業外収益)し、全額を対象職員の賃金改善として処遇改善補助手当(売上原価)に充当しました。
- 前期実績はカラオケ事業のポイント引当金の戻し入れ109百万円を含むため営業利益が前期比では減益となる。
- 法人税等調整額(益)878百万円の計上により親会社に帰属する中間純利益は増益となる。

2. 事業別サマリー ① 介護事業

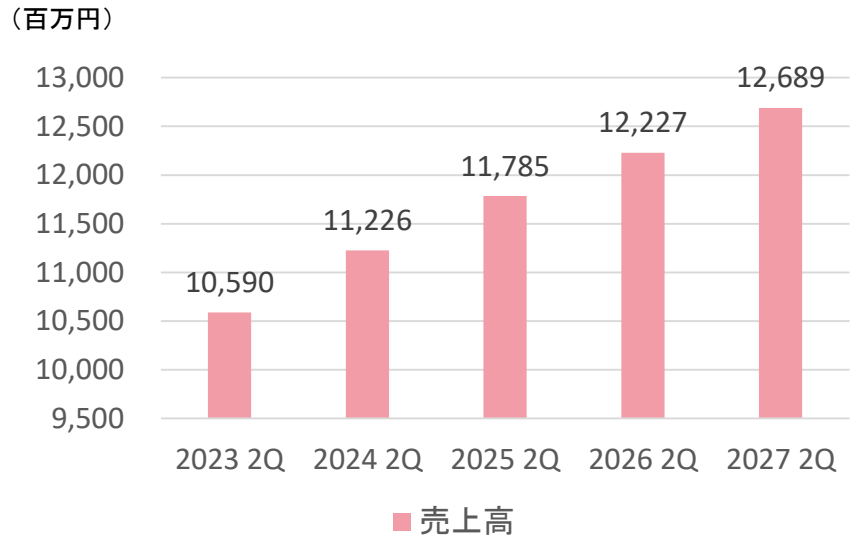
（単位：百万円）

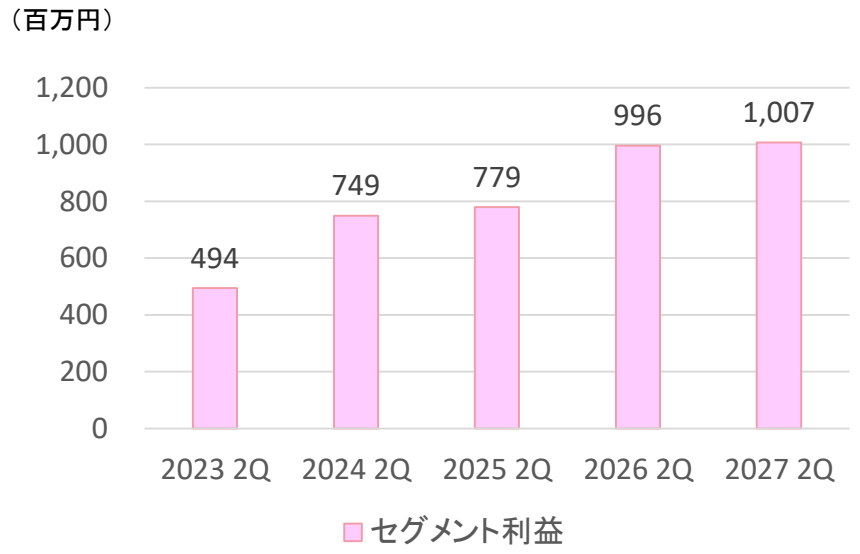
	2026/3 2Q	2027/3 2Q	前年同期比	（参考）予想対比	
				増減金額	増減比
売上高	12,227	12,689	+3.8%	+500	+4.1
セグメント利益	996	1,007	+1.1%	+277	+38.0
セグメント利益率	*8.2%*	*7.9%*	*△0.3pt*	―	*+1.9*

	2026/3 2Q		2027/3 2Q	
	既存施設	全施設	既存施設	全施設
入居率	94.0%	93.8%	95.6%	95.4%
ベッド数	5,843床	5,909床	5,795床	6,080床

退去率	2024/3	2025/3	2026/3	2027/3 2Q
退去者数/総入居者数	2.8%	2.8%	2.7%	2.6%

- さわやか目白の里（東京都新宿区）を5月1日に事業譲渡
- 上記に加え、6月30日に㈱さわやか倶楽部が㈱さくらライフコミュニケーション（北海道旭川市）の株式を全株取得したことにより、介護付きホーム3ヵ所、住宅型有料老人ホーム3ヵ所、訪問介護事業所2事業所が増加、7月1日に介護付きホーム1ヵ所を取得したことにより、営業拠点は123ヶ所203事業所。

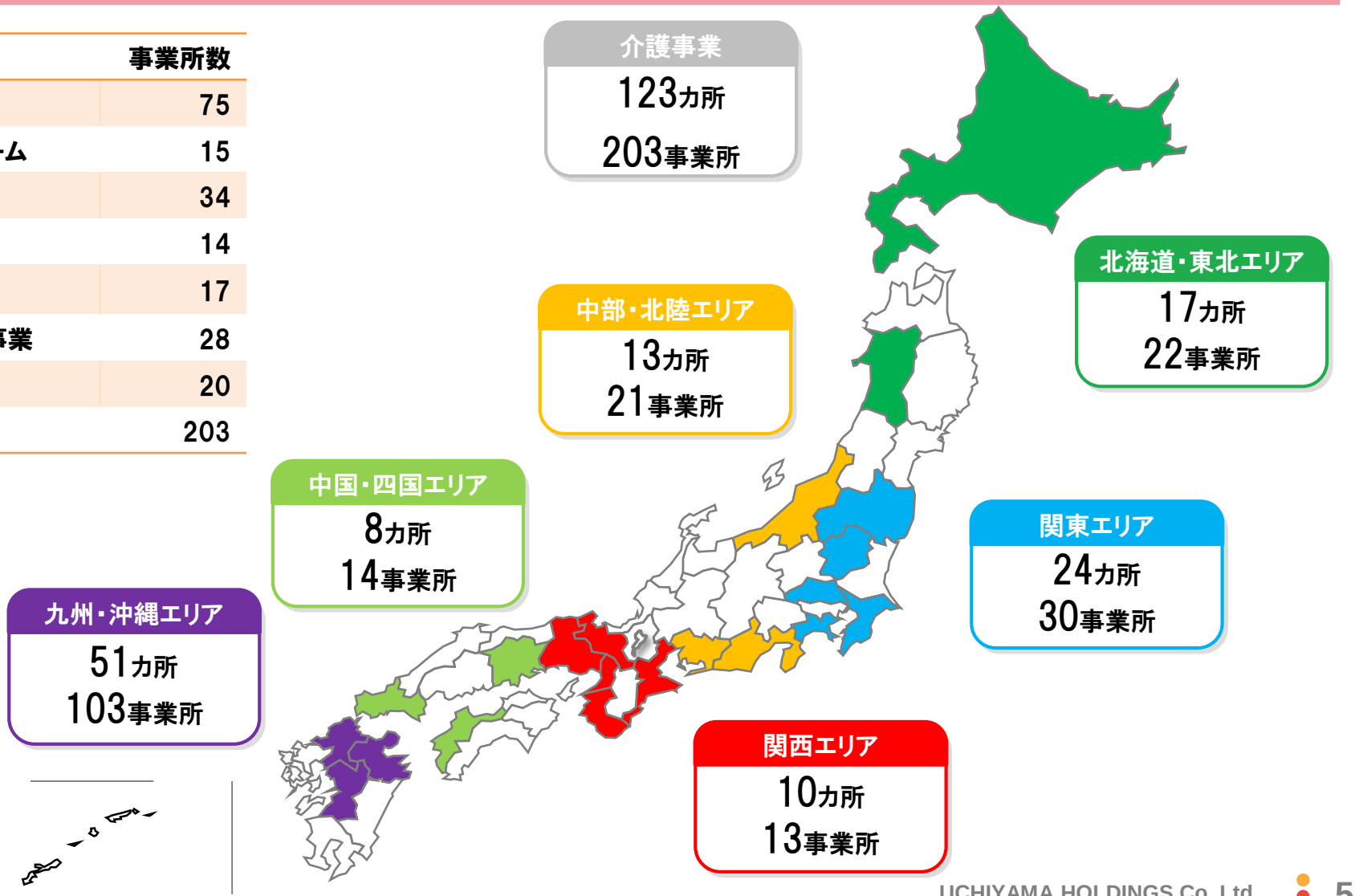




2. 事業別サマリー　① 介護事業

展開状況（2026年9月30日現在）

	事業所数
介護付きホーム	75
住宅型有料老人ホーム	15
ショートステイ	34
グループホーム	14
デイサービス	17
障がい児通所支援事業	28
その他	20
合計	203



2. 事業別サマリー　① 介護事業

戦略 ①	戦略 ②	戦略 ③	戦略 ④	戦略 ⑤
介護付きホームの積極展開	M＆Aの推進	放課後等デイサービスの展開	介護施設を収益不動産として取得（不動産事業）	福祉用具販売・レンタル部門の強化

2026年度以降の新規開設

2027年3月開設予定	さわやかくまがや弐番館（埼玉県熊谷市）	介護付きホーム（特定施設）	80床
2027年11月開設予定	さわやかあびこ弐番館（千葉県我孫子市）	介護付きホーム（特定施設）	70床
2028年3月開設予定	さわやからんざん館（埼玉県比企郡嵐山町）	介護付きホーム（特定施設）	60床
2028年8月開設予定	さわやかふじみ館（埼玉県富士見市渡戸）	介護付きホーム（特定施設）	52床

- 介護付きホームの新規開設と併せてM＆Aの推進を図り全国で年間200床の開設を目指す。
- 介護施設を不動産として取得することで、安定した家賃収入を見込むとともに、運営オペレーターとの関係性を構築し、事業者間でのシナジーを期待。

リーズナブルな価格設定

- **入居一時金　＝　0円**
- **月額基本料金**（居室料＋食費＋管理費）＝約139千円（2026年9月末実績）

堅調な入居率

- **既存施設**（2027年3月期2Q平均）95.6%
- 既存施設（ 2026年3月期2Q平均）94.0%

2. 事業別サマリー　② カラオケ事業

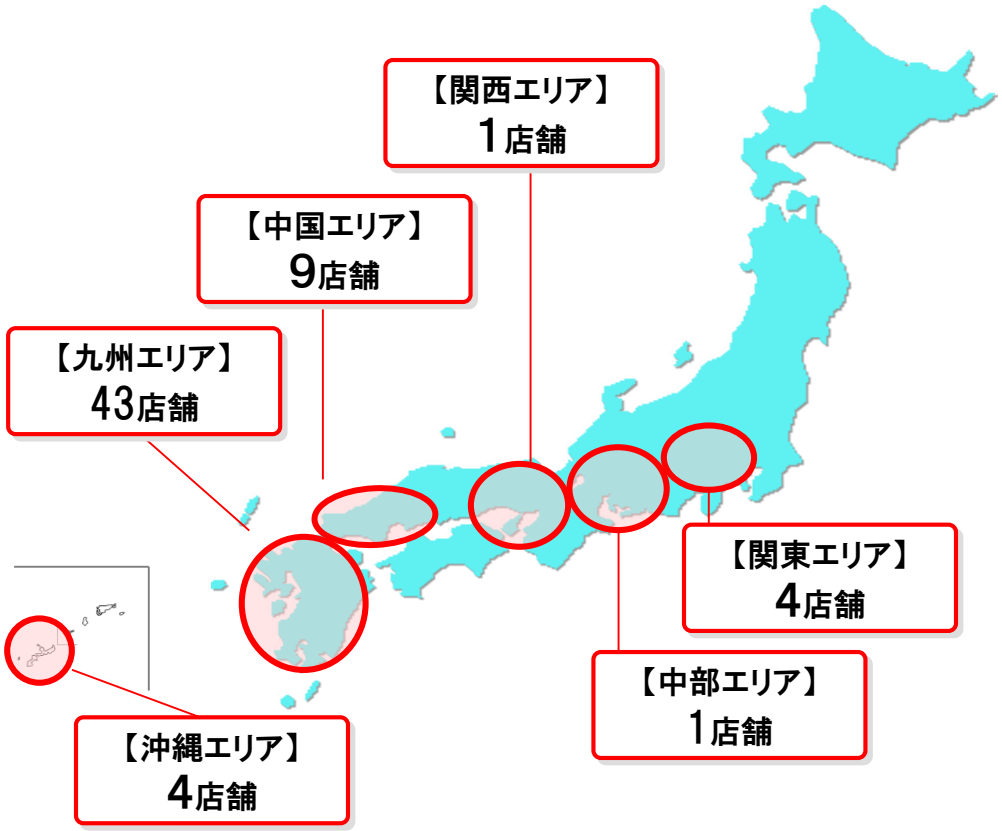
（単位：百万円）

	2026/3 2Q	2027/3 2Q	前年同期比
売上高	2,084	1,909	△8.4%
セグメント利益	12	△90	ー
セグメント利益率	*0.6%*	ー	ー

	2026/3 2Q		2027/3 2Q	
	既存店舗	全店舗	既存店舗	全店舗
客数	1,307千人	1,307千人	1,331千人	1,346千人
客単価	1,441円	1,441円	1,357円	1,356円

- 前期と比較して、既存店比較では客数増加、客単価は低下。
- 飲食物の持ち込み可とすることで利用しやすい店舗を実現、一方で有名店とのコラボキャンペーンをはじめフードおよびドリンクメニューの充実を図ったことにより客数増加。
- 前期はポイント引当金の戻し入れ109百万円を含むため前期比では減収減益となる。
- 店舗数は前期末より1店舗の新規出店、3店舗の退店を行なったことにより62店舗。

カラオケ事業の展開状況　合計62店舗（2026年9月末現在）



2. 事業別サマリー ③ 飲食事業・不動産事業・その他

飲食事業

（単位：百万円）

	2026/3 2Q	2027/3 2Q	前年同期比
売上高	306	234	△23.4%
セグメント利益	3	△32	―
セグメント利益率	*1.1%*	―	―

●店舗数は国内のみ8店舗。

不動産事業

（単位：百万円）

	2026/3 2Q	2027/3 2Q	前年同期比
売上高	173	198	+14.1
セグメント利益	49	55	+12.7
セグメント利益率	*28.3%*	*28.0%*	*△0.3pt*

●販売用不動産の取引の差異により増収増益となる。

その他

❶日本国内企業における就労人材需要に対して、インドネシア人材の紹介を提案。

❷❶で合意を得たのち、インドネシアにてインドネシア人を対象に日本語教育を行う。

❸履修後、特定技能外国人として国内に迎え入れを行う際、登録支援機関である㈱ウチヤマホールディングスが入国、就労、生活等の支援を行う。

㈱ウチヤマホールディングス	PT. Sawayaka Fujindo Indonesia	㈱ウチヤマホールディングス
国内企業へのインドネシア人材の紹介業務	インドネシア人への日本語教育の提供	特定技能外国人として国内へ受け入れ・登録支援業務

（単位：百万円）

	2026/3 2Q	2027/3 2Q	前年同期比
売上高	46	73	+56.7
セグメント利益	42	16	△61.2
セグメント利益率	*91.6%*	*22.7%*	*△68.9pt*

●その他事業については、外国人材に関する職業紹介事業を中心とした実績。

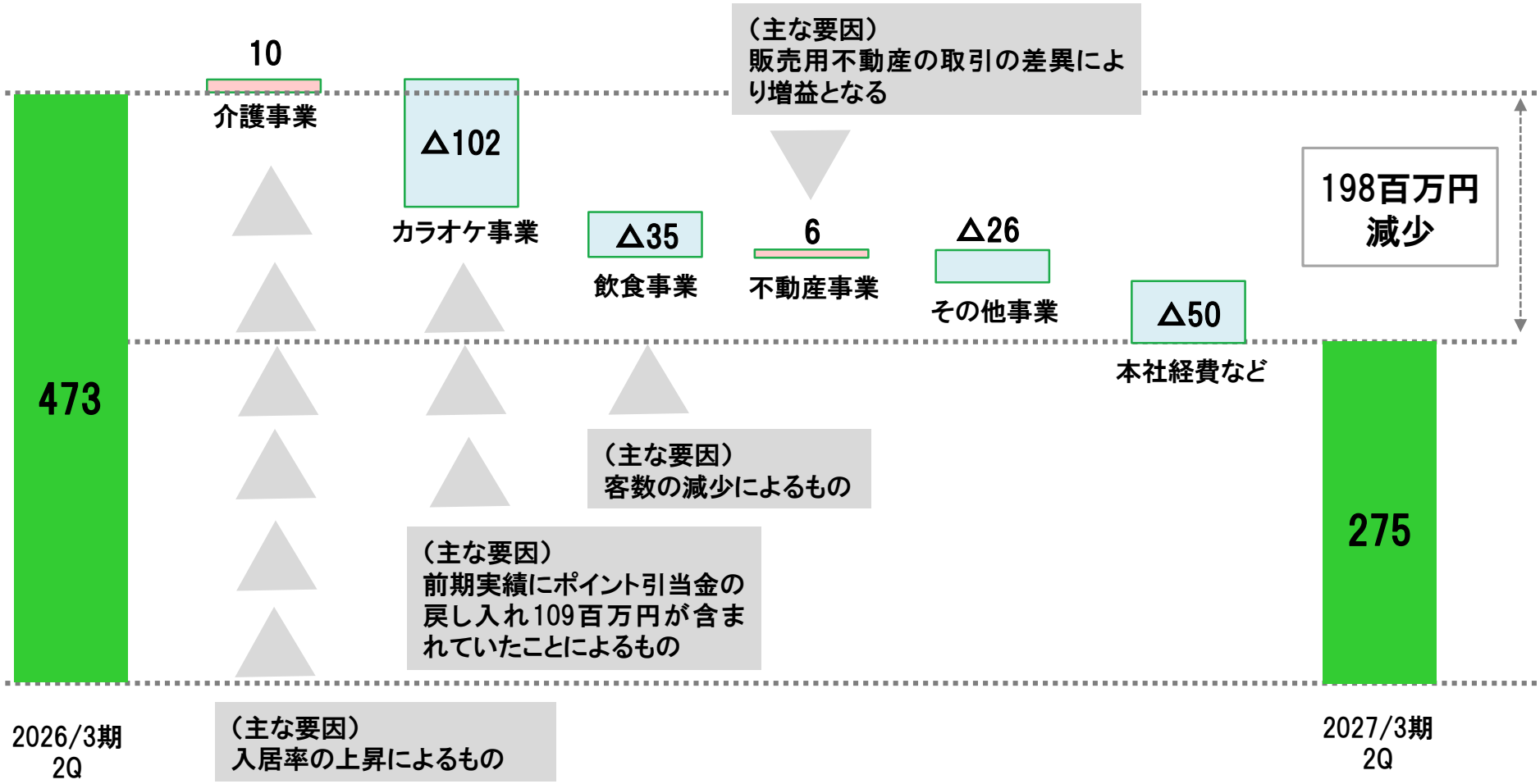
3. 要約損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2026/3 2Q 累計	構成比（％）	2027/3 2Q 累計	構成比（％）	増減率（％）
売上高	14,837	100.0	15,105	100.0	1.8
売上原価	13,620	91.8	13,984	92.6	2.7
売上総利益	1,217	8.2	1,120	7.4	△ 8.0
販売費及び一般管理費	743	5.0	844	5.6	13.6
営業利益	473	3.2	275	1.8	△ 41.8
営業外収益	293	2.0	515	3.4	75.5
営業外費用	111	0.8	158	1.0	41.3
経常利益	655	4.4	632	4.2	△ 3.5
特別利益	17	0.1	43	0.3	148.9
特別損失	33	0.2	396	2.6	1076.5
税金等調整前中間純利益	639	4.3	279	1.9	△ 56.3
法人税等	232	1.6	△ 862	-	―
親会社株主に帰属する中間純利益	406	2.7	1,142	7.6	181.1

3. 要約損益計算書（連結）営業利益　増減分析

（単位：百万円）



4. 要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

資産の部

	2026/3	2027/3 2Q	増減額（百万円）
流動資産	15,864	15,813	△ 50
現金及び預金	11,091	11,050	△ 41
たな卸資産	677	647	△ 29
固定資産	14,749	17,412	2,663
有形固定資産	8,737	10,606	1,868
建物及び構築物（純額）	5,257	6,187	929
土地	3,007	3,591	584
無形固定資産	48	162	113
投資その他の資産	5,964	6,644	680
資産合計	30,614	33,226	2,612

負債/純資産の部

	2026/3	2027/3 2Q	増減額（百万円）
流動負債	6,693	6,515	△ 178
短期借入金	1,037	716	△ 321
1年以内返済予定の長期借入金	2,697	2,906	209
固定負債	9,577	11,255	1,677
長期借入金	8,790	10,340	1,549
負債合計	16,271	17,770	1,499
（有利子負債）	12,594	14,003	1,409
純資産合計	14,342	15,455	1,112
（自己資本比率）	46.8 %	46.5 %	△ 0.3pt
（ネットD/Eレシオ）	0.15 倍	0.24 倍	0.09pt
負債純資産合計	30,614	33,226	2,612

※1 有利子負債＝短期借入金+1年内返済予定の長期借入金+設備未払金+長期借入金+長期設備未払金
※2 自己資本比率＝（株主資本＋その他の包括利益累計額）／負債純資産合計
※3 ネットD/Eレシオ＝（有利子負債－現金及び現金同等物）／純資産合計

❷　2027年3月期の予想

2027年3月期の連結業績予想　通期

通　期		前期(2026/3)		通期予想(2027/3)		前期比	
（単位:百万円）		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	率(%)
売上高		29,577	100.0	30,084	100.0	506	1.7
営業利益		551	1.9	673	2.2	121	22.0
経常利益		851	2.9	762	2.5	△ 88	△ 10.4
親会社株主に帰属する当期純利益		296	1.0	293	1.0	△ 2	△ 0.8
1株当たり純利益(円)		15.26	-	15.15	-	△ 0.11	-
1株当たり配当金(円)		10	-	10	-	-	-
介護事業	売上高	24,457	100.0	24,421	100.0	△ 36	△ 0.1
	利益	1,773	7.3	1,665	6.8	△ 107	△ 6.1
カラオケ事業	売上高	4,110	100.0	3,927	100.0	△ 183	△ 4.5
	利益	△ 17	-	△ 68	-	△ 50	-
飲食事業	売上高	581	100.0	482	100.0	△ 98	△ 17.0
	利益	△ 4	-	△ 8	-	△ 4	-
不動産事業	売上高	325	100.0	1,085	100.0	759	233.4
	利益	42	12.9	390	36.0	348	828.7

予想の前提条件

介護事業

新規事業所1ヵ所1事業所開設
既存事業所1ヵ所1事業所閉鎖
116カ所195事業所　5,875床

カラオケ事業

新規出店　1店舗
退店　1店舗
期末店舗数　64店舗

飲食事業

退店　1店舗
期末店舗数　8店舗

不動産事業

販売用不動産の売却

2027年3月期の配当予想

■2027年3月期の配当

中間配当5円。期末配当5円。

【参考資料】

プロフィール

社　　名	株式会社ウチヤマホールディングス
本　　社	福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10
設　　立	2006年10月（前身は1971年6月）
代　表　者	代表取締役社長執行役員　山本　武博
連結従業員数	正社員2,444名、パート・アルバイト等1,981名 合計4,425名（2026年9月末）
事業内容	● 介護事業 ● カラオケ事業 ● 飲食事業 ● 不動産事業 ● その他（インドネシア日本語学校等）

当社グループの歩み

Further growth：上場（2012～）

2012年４月　大阪証券取引所（現 東京証券取引所）ＪＡＳＤＡＱ市場（スタンダード）に株式を上場
2013年12月　東京証券取引所市場第２部へ市場変更
2014年９月　東京証券取引所市場第１部指定
2022年４月　東京証券取引所スタンダード市場へ移行
2022年８月　特定技能外国人への支援業務を目的とする登録支援機関として登録
2022年12月　特定技能外国人材等に関する有料職業紹介事業の許可取得

Constitution：ウチヤマホールディングス設立（2006～）

2006

2006年10月　福岡県北九州市小倉北区に株式移転により株式会社さわやか倶楽部、
株式会社ボナーの持株会社として株式会社ウチヤマホールディングスを設立
2025年１月　株式会社さわやか倶楽部を存続会社、株式会社ボナーを消滅会社として吸収合併

介護事業スタート（2003～）

2003

2003年４月　介護付ホーム及びデイサービスの併設施設
『さわやかパークサイド新川』を福岡県北九州市戸畑区に開所
2004年12月　介護部門を新設分割し、福岡県北九州市小倉南区に株式会社さわやか倶楽部を設立
2015年11月　障がい児通所支援事業 放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を開所
2018年７月　インドネシアに職業訓練校を設立
2026年６月　株式会社さくらライフコミュニケーション（北海道旭川市）を株式譲渡により取得


さわやかパークサイド新川


内山第１ビル

1995

飲食事業スタート（1995～）

1995年11月　福岡県北九州市小倉北区に飲食事業１号店の居酒屋『酒膳房然』を開店

1991

カラオケ事業スタート（1991～）

1991年４月　福岡県北九州市八幡西区にカラオケボックス１号店『コロッケ倶楽部黒崎店』を開店

1971

Foundation：不動産事業の開始（1971～）

1971年6月　不動産の販売、賃貸管理を目的として福岡県北九州市小倉北区に内山ビル株式会社を設立

ウチヤマグループの概要

持株会社体制 （2006年10月～）

2026年9月末時点

㈱ウチヤマホールディングス

連結会社

㈱さわやか倶楽部
㈱さくらライフコミュニケーション
PT. Sawayaka Fujindo Indonesia

介護事業	その他	不動産事業	カラオケ事業	飲食事業
有料老人ホーム（介護付＆住宅型）、グループホーム等の高齢者向サービスの提供及び障がい児通所支援事業等の運営	・インドネシアにおけるインドネシア人を対象とした日本語学校の運営 ・人材紹介業 ・特定技能外国人の登録支援業務 ・学習塾等	・不動産事業における賃貸・管理・仲介・売買業務 ・収益不動産事業	カラオケボックスの部屋の提供及び飲食の提供等	複数のコンセプトの居酒屋を運営・展開、顧客層に応じた飲食、サービスの提供

入居者様・利用者様・お客様

※　PT. Sawayaka Fujindo Indonesiaは㈱さわやか倶楽部出資（60%）のインドネシアにおける合弁会社。